

小学校第4学年 社会科学習指導案（略案）

1 単元名 「きょう土の伝統・文化と先人たち」（東京書籍 新しい社会4）

2 単元の目標

- (1) 県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受け継いできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できる。 [知識及び技能]
- (2) 県内の伝統や文化について、歴史的背景や現在に至る経過、保存、継承のための取組などに着目して見学・調査したり、地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめることができる。 [知識及び技能]
- (3) 県内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考え、表現できる。 [思考力、判断力、表現力等]
- (4) 主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることを考えようとする。 「学びに向かう力、人間性等」

3 単元計画（10時間扱い、本時1，2／10）

時	目 標	主な学習活動	○探究の流れ ・With タブレの活用
オリエンテーション			
1 本 時	・古くから残るものを想起し、学習の見通しを持つことができる。	・わたしたちの身のまわりにはどのような古いものがあるかを話し合う。	○情報の収集 ・情報を集める方法を考える。
残したいもの 伝えたいもの			
2 本 時	・県内にある古くから残るものについての現在に至るまでの経過に着目して、問いを見いだすことができる。	・県内にある古くから残るものを出し合っ て、学習問題をつくる。	○課題の設定 ・課題設定の方法を考える。 ・思考ツールを活用する。
3 4	・必要な情報を集め、読み取り、県内の文化財やそれを保存する人々の様子を理解することができる。	・古くから残る建物は、どのように守られてきたのかを調べる。（文化財の保存）	○情報の収集 ○整理・分析 ・情報を集める方法を考える。
5 6	・必要な情報を集め、読み取り、県内の文化財やそれを守り伝える人々の様子を理解することができる。	・古くから伝わる芸のうは、どのように受け継がれてきたのかを調べる。（芸能の伝承）	○情報の収集 ○整理・分析 ・情報を集める方法を考える。
7 8	・必要な情報を集め、読み取り、県内の年中行事やそれを守り伝える人々の様子を理解することができる。	・昔から続く祭りには、どのような願いが込められているのかを調べる。（行事や祭りの継承）	○情報の収集 ○整理・分析 ・情報を集める方法を考える。
9	・調べたことを年表や文などにまとめ、県内の文化財や年中行事に込められた人々の努力や願いについて理解することができる。	・県内にある古くから残るものについて、まとめる。	○まとめ・表現 ・情報をまとめる方法を考える。

10	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統や文化の保存や継承に関わって、自分たちにできることなどを考えることができる。 ・文化財や年中行事を保存したり受け継いでいる人々の工夫や努力と地域の人々の願いを関連付けて、人々の願いや努力について考えることができる。 ・学習したことを基に地域の伝統や文化の保存や継承に関して、自分たちにできることなどを考えたり選択・判断したりして、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に古くから残るものを受け継ぐために、自分たちにできることを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考ツールを使って考える。
----	--	--	--

4 本時の計画

(1) 目標

- ・古くから残るものを想起し、学習の見通しを持つことができる。
- ・県内にある古くから残るものについての現在に至るまでの経過に着目して、問いを見いだすことができる。

(2) 指導過程

段階	学習活動 ○主な発問・指示 ◆予想される児童の反応	◎指導上の留意点
導入 20分	<p>1 課題をつかむ。(20分)</p> <p>○宮城県にある古くから残るものには、どんなものがありますか。</p> <p>◆伊達政宗像, 松島瑞巖寺, 七夕まつり</p> <p>○県内の古くからある有名なもののクイズを出します。分かった人は答えてみよう。</p> <p>◆○○神社, △△協会</p> <p>○もう少し知りたいんだけど、調べる方法はないかな。</p> <p>◆本, インターネット, 人</p>	<p>◎「古く」と「もの」の定義を確認し、有形・無形を問わないことを確認する。</p> <p>古く：長い歴史があること</p> <p>もの：建物だけでなく、伝統や芸能も含む</p> <p>◎イメージが湧かないときには、祭り、町並み、銅像、城、芸能、建物から考えるように指示する。</p> <p>◎プロジェクターに画像を投影し、クイズ形式で答える。</p>
	宮城県に古くから残るものについて考えよう。	
展開 60分	<p>2 宮城県にある古くから残るものについて、自分の好きな方法で調べ、ワークシートに記入する。(25分)</p> <p>◆インターネット ◆図書室 ◆わたしたちの宮城県 ◆わたしたちの山元町 ◆人(先生方)</p> <p>3 調べたことを Jamboard にまとめる。(25分)</p> <p>(1) 班ごとに書き出す。</p> <p>(2) 全体で確認する。</p> <p>4 なぜ、古いものが残されているのか考える。(10分)</p> <p>○どうして、今の時代まで残っているのかな。</p> <p>◆大切にしたいから。</p> <p>◆有名だから。</p> <p>◆地域の気持ちが込められているから。</p>	<p>◎With タブレの「情報の収集」を参考にしながら、情報を集める方法を考える。</p> <p>◎With タブレの「思考ツール」を参考にしながら、情報をまとめる方法を考える。</p> <p>◎班ごとに、①もの(建造物を含む) ②芸能 ③文化・祭りの3つのカテゴリーに分けて入力させる。</p> <p>◎事前に共有の Jamboard を作成しておく。</p> <p>◎完成した Jamboard をプロジェクターに投影し、考えを確認する。</p> <p>◎残していく人、それを受け継いでいる人の気持ちを考えさせる。</p>
まとめ 10分	<p>5 本時のまとめをする。(5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【学習問題】</p> <p>県内にある古くから残るものには、</p> <p>①どのような願いがこめられて、</p> <p>②どのように受けつがれてきたのでしょうか。</p> </div> <p>6 次時の学習内容を知る。(5分)</p> <p>○次時から、3つのカテゴリーごとに調べ学習を行うことを伝え、意欲を持たせる。</p>	<p>◎グループごとにテーマを決めて調べていくか、個人で進めるかは、担任と相談して決める。</p>

(3) 準備物

- ① 教師：教科書、「わたしたちの宮城県」、「わたしたちの山元町」、タブレット PC、電子黒板、ワークシート
- ② 児童：教科書、ノート、「わたしたちの宮城県」、「わたしたちの山元町」、タブレット PC、ワークシート